

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成4年4月6日

第1報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	960	◎	
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	20		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	60		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	200		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	80		
(珪) <i>Synedra acus</i>	40		
(珪) <i>Synedra rumpens</i>	20		
(珪) <i>Gyrosigma acuminatum</i>	20		◎
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	260		○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	440	○	
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		
(他) その他の植物プランクトン	40		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1040	46.4	12.7
(珪) 珪藻綱	420	18.8	54.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	700	31.3	24.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	40	1.8	8.6
(他) その他のプランクトン	40	1.8	0.0
総細胞数	2240	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	2.15E+06
種類数	15		

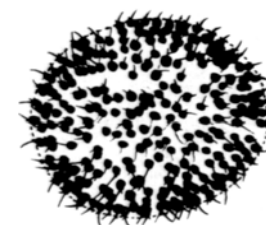
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	960

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	440

### 植物プランクトン第1優占種



***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有する。